※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　教養

教科	教養	科目	手話	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	今すぐはじめる手話テキスト　聴さんと学ぼう！						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

聞こえる者と聞こえない者との情報伝達の違いや「聞こえない」とはどういうことかを理解する。
手話での簡単な日常会話を行うことのできる力を育む。
ボランティア活動を通じて授業内容を社会に還元する。

２　学習の到達目標

定型表現を理解し、様々な場面で手話や身振りを用いたコミュニケーションを行えるようになる。
聴覚障がいのある人の事を理解し、手話を学習することを通じて、交流を深める。
身につけた内容により、ボランティア活動への一助とする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	指文字や手話について、基本的な規則を理解し、知識を身につけている。 聞こえない理由や状態について理解し、適切なコミュニケーションを図るための技能を身につけている。	学習により得た知識をもとに、指文字や手話・身振りを用いてコミュニケーションを行うことができる。 日常生活でどのような手話表現を用いると円滑なコミュニケーションを図ることができるのか、考察する力を身につけている。	聴覚障がい者や口頭以外でのコミュニケーション方法に関心をもち、意欲的に探究するとともに、適切な見方や考え方を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	視覚言語	音声言語以外のコミュニケーション手段	a:音声言語以外でのコミュニケーション方法を理解し、基本的な知識を身につけている。 b:身振りなどを用いて、相手に意思を伝えることができる。 c:授業に積極的に取組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	小テスト 定期考査	実技 小テスト 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 小テスト
1学期 2学期	基本表現	自己紹介、家族紹介 (名前、趣味、住所、仕事など)	a:数字や名前などの手話を理解し、基本的な知識を身につけている。 b:基本的な文型をもとに、自己に合わせた表現をすることができる。 c:わからない単語を調べたり、質問したりし、積極的に授業に取組むことができる。	小テスト 定期考査	実技 小テスト 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 小テスト
2学期	会話交流	ロールプレイ 疑問詞 文書交流 会話交流	a:複数の疑問詞を理解し、状況に応じた適切な表現方法を身につけている。 b:適切な疑問詞を用いて質問したり、会話を翻訳したり、複雑な表現を行うことができる。 c:積極的に質問し、周囲と相談しながら協働的に授業に取組むことができる。	小テスト 定期考査	実技 小テスト 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 小テスト
2学期 3学期	まとめ	聴覚障がいのある人の講演 手話コーラス 1年間のまとめ	a:１年間学んできた表現を理解し、状況に応じた適切な表現方法を身につけている。 b:基本的な文型をもとに、聴覚障がいのある人と手話を用いてコミュニケーションをとることができる。 c:聴覚障がいのある人とのコミュニケーションを通して、多文化共生など社会全体について関心を持ち、授業を振り返ることができる。	小テスト 定期考査	実技 小テスト 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度